3-4 グラフ表示

選択した検査項目について、検査結果の時系列を折れ線グラフで表示します。

起動

このウィンドウは2通りの起動方法があります。

「単回表示」「時系列表示」から起動する場合

i. メニューバーの 「グラフ」- 「時系列グラフ」 を選択するか、ツールバーの「**F6**: グラフ」をクリックします。



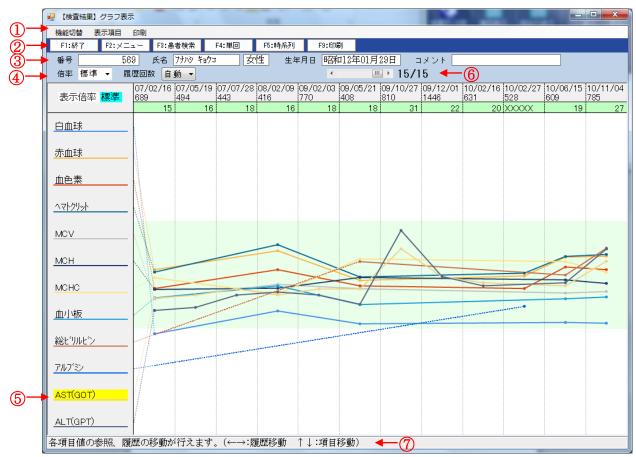
初期メニューから起動する場合

i. メニュー画面より「グラフ表示」ボタンをクリックします。



「患者番号」または「患者名」を入力し、「Ent: 検索」をクリックします。何も入力せず、「Ent: 検索」をクリックすると、全患者様が表示されます。該当の患者様を選択し、「Ent: OK」をクリックします。





検査結果の時系列を折れ線グラフで表示します。

各部機能

グラフウィンドウ

① メニューバー

それぞれのタイトル文字をクリックすると、操作の一覧が表示されます。 一覧の選択肢をクリックするとその操作を行います。

② ツールバー

メニューバーの中からよく使われる操作をボタン表示してあります。 クリックするとボタンに書いてある操作を行います。

③ 患者情報表示

作業中の患者様の属性などを表示します。

④ 表示モード変更

「倍率」で結果値の変化の割合を、「履歴回数」でグラフ表示する検査結果の回数を設定します。

⑤ グラフ表示部

表示されている検査項目を折れ線グラフで表示します。 グラフ上部に選択した検査項目の結果値を表示します。

⑥ 履歴移動

作業中の患者様の検体数を表示します。 スクロールバーの矢印をクリックすると、検体データを前後の履歴のものに切り替えて表示します。

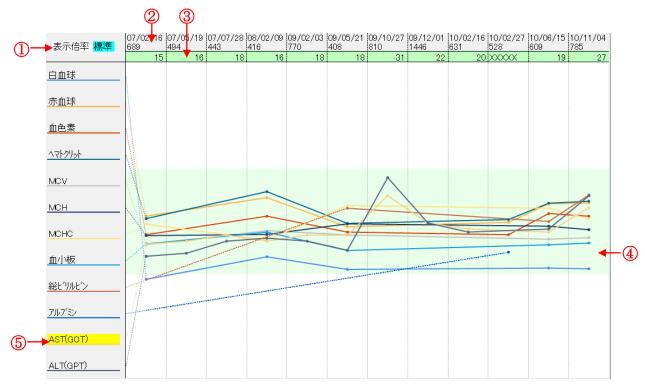
⑦ メッセージバー 操作のガイダンスメッセージを表示します。

各項目値の参照、履歴の移動が行えます。(←→:履歴移動 ↑↓:項目移動)

| グラフの表示倍率を変更できます。入力範囲 1/1~1/99(←→:倍率変更 ↑↓:移動 Enter:選択)

グラフの表示履歴回数を変更できます。(←→:回数変更 ↑↓:移動 Enter:選択)

グラフ表示部



① 表示倍率

現在、どの倍率でグラフ表示しているかを表示します。 ※ 表示倍率の設定は、画面の「倍率」の部分で設定してください。

② 検体情報

グラフが表示している各検体の受付日と受付番号を表示します。

③ 結果値

クリックまたは上下キーで選択した検査項目名称の結果を数値で表示します。

④ 正常値範囲枠

グラフの値の正常値の範囲を表示します。 色枠部分より値が上にある場合は高値、下にある場合は低値です。

⑤ 検査項目名称

グラフ表示する検査項目名称を表示します。

クリックまたは上下キーで選択すると、結果値表示部分に数値が表示されます。

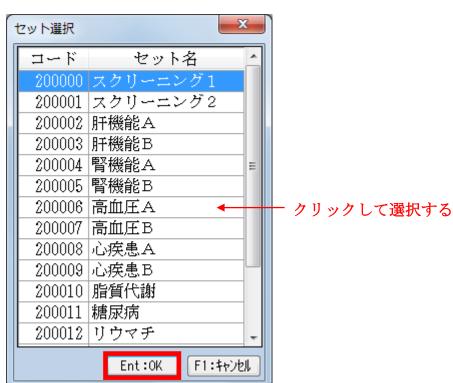
操作

表示検査項目の設定

- (1)グラフセットから選択する場合
 - a. メニューバーの「表示項目」-「セット選択」を選択します。



b. グラフセット選択ウィンドウが表示されるので、表示するセットをクリックして選択し、[Ent: OK] をクリックします。

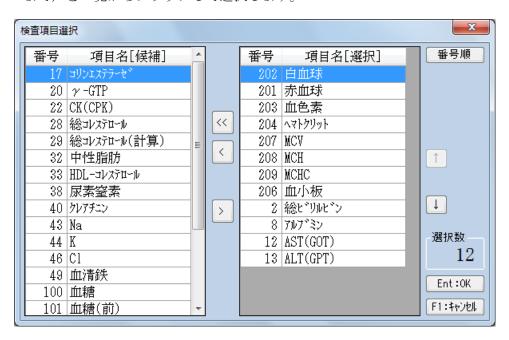


(2)項目選択で選択する場合

a. メニューバーの「表示項目」 - 「項目選択」を選択します。



b. 検査項目選択ウィンドウが表示されるので、表示したい検査項目(12項目 まで)を一覧からクリックして選択します。



- 検査項目選択ウィンドウを表示した時に右側に表示されている検査項目は、現在「グラフ表示」ウィンドウに表示されている検査項目です。
- i. 左側欄内の表示したい項目をクリックして選択します。
- ii. > をクリックすると、右側の[選択]の欄に移動します。
- iv. 選択した順に表示されますが、番号順に表示する場合は「番号順」ボタン をクリックします。
- v. 選択した検査項目の表示順を変更する場合は、検査項目をクリックして選択し、 ↑ ↓ をクリックして表示したい部分まで移動します。
- vi.「グラフ表示」ウィンドウに表示する検査項目を選択したら、[Ent:OK] を クリックします。

(3)表示検査項目を初期設定に戻す場合

a. メニューバーの「表示項目」 - 「項目選択」を選択します。



グラフの表示モードの設定

表示モード変更部分の各欄の矢印をクリックして一覧を表示させ、表示したいモー

標準 1/2

1/4

1/8

1/16

倍率 標準 ▼

ドを選択します。



グラフセットの新規登録・変更・削除

「セットマスタ」のページをご参照下さい。

セット種別

グラフセットの操作を行う場合は、「5:グラフ」を選択します。

